

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ

第309号

7 2021年
月号

ひかわ生協の現況 (2021年6月1日現在)

組合員数	8,649人
出資金総額	2億9,944万円
平均出資額	34,622円
班数	60班
機関紙手配り人数	345人
手配り部数	3,825部

ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321
 ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888
 発行：健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス：sosiki@hikawa-hp.com

コロナ禍での助けあい

「つながるマルシェ」始めました!



コロナ感染防止のための自粛生活が続き、経済的にも、社会的にも、生きづらさを感じておられる方が増えていると思います。

そんな中、2025年ビジョンに基づき、生きづらさをみんなで支えようと「つながるマルシェ」を開催することになりました。

第1回目の5月29日は、斐川生協病院裏の駐車場で行いました。フリーマーケットが6店舗、ご寄付いただいた新鮮野菜や米の産直店、子どもコーナー、そ



してお困り事相談コーナーが並びました。50人以上の方がお越しになり、子どもたちも広い駐車場で、体をいっぱい動かしてゲームに取組みました。

近くの企業にお勤めの方が夜勤帰りに偶然寄って「インターンで斐川に来たけど、誰とも話す機会がなくて…。こんな地元のイベントが好きで寄ってみた」と沢山日常のお話をして、「また来るわ」と帰っていかれました。

また、お困り事相談コーナーでは、医療や介護のご相談以外に、コロナ対策の給付金などについても相談員を配置していました。

県の飲食店向けの給付金制度が6月末から具体化される予定だそうです。次回以降も相談窓



口を設けますので、ぜひ気軽に話だけでもしに来てください。

今年は第5土曜日に定期的に「つながるマルシェ」の開催を予定しています。7月からは、眠っている食材を寄付してもらい、必要としている方にお渡しする「フードドライブ」にも取り組みたいと考えています。

フードドライブをご希望の方、また、食材の提供や当日のお手伝いへのご協力もお願いします。(詳しくは折り込みちらしをご覧ください)

そして皆さまのマルシェへの参加をお待ちしています。
 (つながるマルシェ実行委員会)

職場紹介

医事課



医事課は、病院内の医療事務全般の業務を担当している課です。

斐川生協病院では、外来・入院・保険請求・医療統計・診療録管理などの業務を6名のスタッフで行っています。

医事課の主な仕事

① 外来医事業務

窓口での患者対応や外来カルテの作成、会計などを行っています。電話交換業務も受け持っており、ワクチン接種予約時は電話が鳴りっぱなしで、皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

② 入院医事業務

入院カルテの作成や入院診療費の請求業務を行っています。

入院費は高額になる場合もあるので、減免申請の案内など、患者・家族の立場に立った業務を行っています。

③ 保険請求業務

保険請求業務では、患者毎に1ヶ月分の診療費をレセプト(診療報酬明細)にまとめ、健康保険組合等の関係機関へ提出するのが仕事です。診療内容と病名が合っているか、保険証の情報が

正しく入力されているかチェックしています。ここで請求した報酬は病院の利益にも直結するので、医療と保険請求の知識の正確さが求められます。

④ 医療統計業務
毎日蓄積される医療データをまとめ、経営資料に反映させる仕事です。⑤ 診療録管理
診療録(カルテ)の記載が誤っていないか、退院された方の診療録の保管を行っています。

毎日蓄積される医療データをまと

医事課は「病院の顔」と言われます。

「毎日、バタバタ頑張っています」
小田

「ワクチン予約では、ご迷惑をおかけしました。これからも、気持ちにつながる受付を心がけていきます」
徳永

「SDGs『目標3 すべての人に健康と福祉を』を心に留めて日々努めていきたいと思っています」
稲村



「4月から勤務しています。わからないことも多いですが、一生懸命頑張ります」
前田

「患者さんと接する受付・会計以外にもたくさんの業務があります。在宅患者さんの管理や介護保険申請に関わる業務も担当しています。何かあればまた、声をかけてください」
曾田

「皆さんに元気をいただいています。よろしくをお願いします」
千田

直接患者さまの声を伺う部署です。今後とも、患者さまに寄り添う接遇に心がけていきます。
(医事課 課長 徳永 和洋)

病院職員に感謝

J・Aしまねさんより、医療・介護従事者の皆さんへの感謝を込めて、フラワーアレンジメントをいただきました。毎月届けていただけるそうです。



平和のバトンinひかわ 戦後76年目の夏

今年で戦後76年となります。時間の経過とともに当時の記憶が薄れていくなか、当時の記憶を語り継ぎ、記録する企画としてシリーズ掲載します。編集委員会へ寄稿、インタビュアーへのご協力ありがとうございました。毎月順次掲載させていただきます。

インタビュアー 戦時中の記憶

出西地区

池田さん

池田さんは終戦の年は国民学校4年生でした。お父さんは終戦直前に赤紙が来ましたが、出兵前に終戦となり、難をのがれたそうです。

1944年アメリカ軍の本土初空襲（北九州）があり翌年にかけて東京など主要都市に空襲は本格化しました。沖縄上陸の戦況悪化により本土決戦は目前でした。こうした状況下で新たに大社基地（地元の人には当時から出西飛行場と呼んでいた）が敗戦前の1945年3月に着工、わずか3か月後の6月には使用開始となりました。工事に携わったのは美保基地の予科練習生と鰐淵鉦山の労働者、出

西地区の住人や学童などでした。池田さんは草の根っこ取りなどをしたそうです。

出西や阿宮の国民学校（今でいう小学校）は予科練習生や労働者の宿舎となりました。また、近隣の農家では納屋が将校の宿舎や物資倉庫として使われました。

米は国へ供出しなければならなかったため、作っている米飯を食べた記憶はなく、芋や粥、だんご汁などを食べていたそうです。

当時はアメリカからの空襲があり、グラマンが度々飛んできて、機銃で撃つてきました。水遊びをしているときに撃ってきた記憶があるそうです。出西地区でも亡くなられた方がおられたそうです。

（編集委員会）

莊原地区

匿名希望

終戦の年、私は小学6年生でした。

新川の飛行場（大社基地）建設は雨の日を除き毎日ありました。莊原小学校から、行きも帰りも一列にならなくて二組に分かれて「バンダノサクラカ・エリノイロ」と軍歌を歌いながら歩きました。（意味は分からず歌っていました）

クワを持って整地作業をしていましたが、作業中に疲れて腰を下ろすと兵隊がやってきて殴られました。一列に並ばされて殴られたことや、並んで隣どうし殴らされたことを覚えています。そんな兵隊でしたが、先生が来ると途端に殴るのをやめるので子ども心に不思議に思っ

斐川の戦跡

斐川町出西には太平洋戦争末期の飛行場跡地が残っています。

これは、旧日本海軍大社基地の跡地で、1945年6月から8月の終戦まで使われていました。建設には周辺地域の海軍飛行予科練習生や労働者が集められたほか、地元の小学生も動員されました。



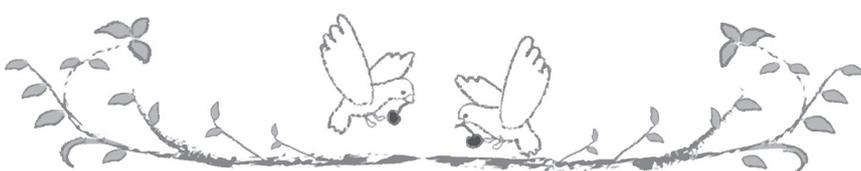
（現在の旧日本海軍大社基地跡地）

いました。

前川（新建川）で水遊びをしているときでした。空襲警報が鳴って、すぐに敵の飛行機が頭上に見えました。飛行機が見たくて見上げていると、莊原小学校の屋上の監視所からメガホンで「川に飛び込め、頭を上げるな」と兵隊の声が聞こえます。橋の上に弾が落ちた音がして水中に潜りましたが、お尻が浮いてきますのでマコモ（水草）をしっかり掴み、お尻が浮かばないようにしました。

後にそのグラマンが直江飛行場（大社基地）を襲い、鉄橋に穴が空いたと聞きました。鉄橋の下ではグライダーの飛行訓練が行われていたそうです。

（編集委員会）





ズーム

「ガンを克服した、肝っ玉母さん」



出東支部
増原 博子さん (71歳)

10年前に、ひかわ医療生協の組合員になり、生協委員をしてもらえます。
中学を卒業して仕事をしながら、通信教育で高校、短大を卒業した頑張り屋さんです。縁あって24歳のとき出東に嫁ぎ、子宝にも恵まれました。会社勤務を続けていましたが、14年前体調に異変を感じ、受診の結果胃がんと判明し入院、手術をされました。そして抗がん剤治療を行い、体重が15kgも落ちて、辛く苦しい闘病生活でした。『治

る為の苦しみだ。負けるものか!』と、生来の負けん気で頑張ったそうです。本人よりも家族の方が、絶望的な気持ちになつていたとのこと。今は体調も回復して定期的に受診をされていますが、異常はなく心身ともに元気です。
退院後、会社を退職して7人家族の食事等々のお世話をしておられます。元気で家族のために出来ることが嬉しくて、自分がないで誰がやる」と、持ち前の強気で頑張っている、

肝っ玉母さんです。その後、推されて8年間JAの役員をされました。5年前、ご主人が体調を崩されて入院、手術をされましたが、順調に回復しているそうです。
「義父母が生協病院にお世話になりました。私たち夫婦もお世話になっており感謝しています。人生70年、いろいろありますが、これからも頑張ります」と、力強い言葉と爽やかな笑顔でした。
(編集委員会)

第17回出東支部グラウンドゴルフ大会



5月19日、五右衛門川河川敷グラウンドに於いて30名の参加で開催しました。例年より早い梅雨入りで、雨のため延期になっていましたが、この日は清々しい良い天気でした。少数精鋭でホールインワンが10名も出て、あちこちで歓声があがり、コロナを吹っ飛ばすような賑やかで活気のある楽しい大会でした。

お世話いただいた皆さん有難うございました。
(支部長 足立 美代子)

わくわくキッズルーム

～さつまいも苗植えをしました～



5月22日子ども10人、保護者4人の参加で行いました。当日は雨降りでしたが、参加者でマルチを張り、苗植えをしました。棒を使って苗を差し込んで植えるのですが、子どもたちはマルチになかなか穴があかず苦戦していました。なんとか植えられると「上手に植えられた」と嬉しそうでした。保護者からも「いい体験をさせてもらった」と喜んでいただきました。子どもたちは苗植えの他にも雨でぬかるんだ所で遊ぶのも楽しかったようでした。「大きな芋ができるように期待していますね!」と収穫を楽しみに会を終えました。
(まちづくり委員会)

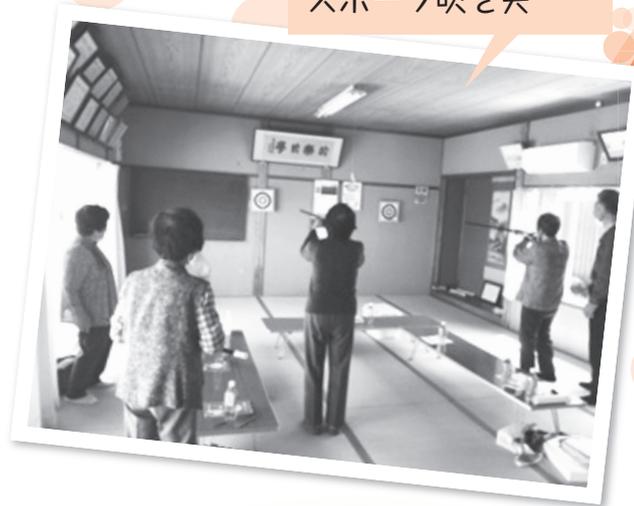
出東 げんき一番班
新まくれんで体操



平田 はやさめ班
ニュースポーツ



久木 なでしこ班
スポーツ吹き矢



感染予防しながら、つながり・健康づくり 班会・健康ひろば



出東
“金カフェ”でけんこう広場

7月の予定

7月31日(土) つながるマルシェ

けんこう広場

- 7月 1 日(休) 直江コミュニティセンター前 14:00 ~
- 7月 7 日(休) 神守街区公園 10:00 ~
- 7月 15 日(休) 和泉児童公園 14:00 ~
- 7月 20 日(火) 坂田 前島公民館前 13:30 ~
- 7月 21 日(水) 神守街区公園 10:00 ~

5月班会一覧

支部	班名	開催月日	テーマ内容	参加人数
出東	げんき一番	5月10日	新まくれんで体操	6
荘原	おちらと	5月10日	フレイル予防の食事	5
直江	つつじの会	5月11日	新まくれんで体操	5
荘原	こいのぼり	5月13日	年間計画	8
出東	スイートピー	5月13日	脳トレ	5
久木	日向ぼっこ	5月18日	コロナワクチン	5
出東	いちご	5月18日	新まくれんで体操	4
久木	なでしこ	5月19日	吹き矢	5
久木	四季の会	5月16日	研修館の掃除・コロナの1年を振り返って	5
平田	はやさめ	5月20日	ニュースポーツ	3
出西	すいせん	5月27日	新まくれんで体操	5

戦時中の記憶を募集しています

今年には戦後76年目の年となります。当時の記憶を未来に語り継ぎ記録するために「平和のバトンinひかわ」のシリーズ掲載を計画しています。戦場の話、当時の生活やまちの話、当時の苦労話などを募集します。

募集内容：戦争の体験、戦争の頃のくらしの話などをお話くださる方を募集しています。
取材方法：編集委員会がお話を聞きに伺います。また、投稿でも受け付けています。

※掲載に際してお名前などの情報はご意向に沿って掲載いたします。投稿でペンネームや匿名を希望される場合はその旨ご記入ください。



読者のひろば

(応募ハガキから)

●大菅 好美さん

コロナ禍で入院中の父に会えずにいたところ、父の誕生日にピースで笑顔の父の写真を撮って渡してくださいましたこと、とても嬉しく思い、家族みんなが元気をもらいました。

病院の皆さま本当にありがとうございました。

●黒田 幸子さん

新まくれんで体操をしています。人生は一喜一憂の繰り返しで、八十路になっても身のこなしも大切ですね。お洒落も心のリフレッシュで、気分も爽快です。

●鈴木 咲子さん

連休中、船通山に登りました。この時季カタクリの花も見頃とあって1142mの標高の頂上は麓の町中よりずっと「密」でした。

●玉木 美智子さん

すしおクッキング玉ネギの酢の物―いつもはラッキョウ酢オンリーでしたが、作ってみましたとて

もおいしかったです。家族も喜んで食べました。

●古川 裕さん

先進国といわれる日本が他国が開発したコロナワクチンに頼らざる得ないとは…。国が科学分野の基礎研究に予算をつけないのが一因と思える。

●三島 秀子さん

健康シリーズ「オーラルフレイル お口の健康」本当に大切です。これも「足る知る」最近の自分を再チェックと言ったところでしょうか。

文芸コーナー

冬眠の 蛙目覚める 鎌の先
今岡 清さん

自分史に 女房をそっと 褒めて置く
大本 栄さん

こどもの日 集いて祝った 婦人会
写真に残る 懐かしき顔
持田 敏子さん



クイズの答えやお便りなど、簡単にメールで送れるようQRコードを掲載します。ご活用ください。

読者のひろば・文芸コーナーへのみなさまの投稿をお待ちしております。



すこしおクッキング

作り方

- ①きゅうりは食べやすい大きさに切っておく。トマトは3cm角に切る。
- ②フライパンにごま油を熱して、溶き卵を流しいれ、大きく混ぜながら半熟状に炒めて、トマトときゅうり、おろししょうがを加え、強火で手早く炒め合わせる。
- ③合わせ調味料を加えて全体にからめ、コショウで味を調える。

編と上手におつきあい

すこしお トマトときゅうりの卵炒め

材料 (4人分) 塩分量1.5g

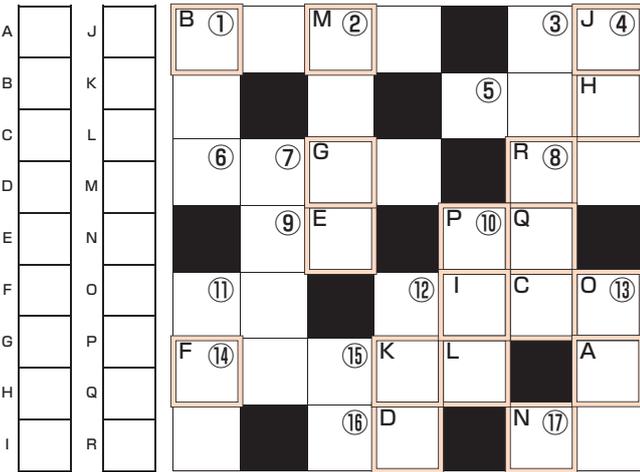
- トマト……2個
- 卵………4個
- きゅうり……2本
- おろししょうが…1かけ分
- ごま油…大さじ2
- コショウ… 適量

合わせ調味料

- 酒………大さじ1
- 鶏ガラスープの素…小さじ1
- 片栗粉…小さじ1
- 薄口しょうゆ…小さじ1
- 塩………小さじ1/2
- 水………大さじ3



お詫びと訂正：健康ひかわ6月号のすこしおクッキングに掲載した「さば味噌煮缶できんぴら」の内容について、材料の「さば味噌煮缶 2缶」の記載が漏れておりました。お詫びし、訂正いたします。



①人物や能力などの大きさ。「彼は社長に
なる○○の人だ」
②苦しい経験も去ってしまえば、その苦しさを
忘れる。「○○過ぎれば熱さを忘れ」
③何時も一緒に酒を飲む仲間。「彼奴とは
若くは、酒の盛りだくさん」
④新しく現れた勢いの盛んな人。「新進
○○の選手」
⑤大音量で主義主張のために選挙以外で利
用されるクルマのこと。街頭宣伝車を略
して「○○車」
⑥休茶を確立し、「茶聖」と言われている千利
休は裏千家の家祖。「日本で最も有名な
○○茶家」
⑦車間距離をつめたり前に出て邪魔したり
する悪質で危険な妨害運転のこと。「○○
運転」



クロスワードを解き、2重マスの文字をAからRまでアルファベット順に並べると答えが出ます。

①大西世喜子さん
②勝部利郎さん
③川田ナツ子さん
④黒原美由紀さん
⑤栗原幸子さん
⑥為田光代さん
⑦錦織章子さん
⑧樋野文子さん
⑨持田敏子さん
⑩山田陽子さん
正解は42陽子さん
(上三神(富鳥(原(原(坂(直
直分
江
市
水
村
井
洲
鹿
鹿
田
江



①平成7年に制定された
7月22日に変更となつた
洋国、日本の祝日、海
②並んでいる家の一軒一
軒のこと。「○○並みに
立派で大きな家だ」
③別の色は使わずに墨だ
けで描いた絵。「○○
○」
④自分の物であるかのよ
うに振る舞う態度や顔
つき。「いつも○○顔
で振る舞っている」
⑤本職の他に家計の補助
としての稼ぐ仕事。
「○○職」
⑥何らかの目的や狙いが
あること。「この異動
は人材育成の為の○○
的な配置転換です」
⑦人からの好意を、悪い
意味に受け取り恨む。
「○○恨み」
⑧自分から進んで行動す
る。「一人に任せず自分
正○に門の前に飾る松
飾り」
⑨大事に育てられ、苦労
知らずに大きくなり、
鍛えられていないこと
を言う。「○○育ちは寒
さに弱い」
⑩海に浮かべて位置表示
をする航路標識を○○
とよぶ。
⑪人間は弱い一本の草み
たいなものだが、考え
る能力がある。「○○で
は考える○○である」

ハガキ・FAX・メールにク
イズの答え、住所、氏名、年
齢、電話番号、ひかわ生協に
対するご意見、地域やご家庭で
の話題などを記入してご応募下
さい。寄せられたコメントは読
者のひろげで紹介させていただきます。
【宛先】
〒699-0631
出雲市斐川町直江4883番地1
ひかわ医療生協
健康ひかわ 編集委員会
FAX: 0855-3(25)7888
Eメール: soki@hikawa-hp.com
【しめきり】
2021年7月31日(土)
【賞品】
正解者の中から抽選で、10名
の方に図書カード500円分
をお送りします。
【5月号の正解】
正解は、「カゼカオルゴッツ」
でした。

2020年度 第12回定例理事会報告

日時 2021年5月28日(金) 19:00~20:40
場所 ひかわ医療生協 管理棟2階大会議室
出席 理事19名出席 監事3名 全員出席

【事業収益】(単位:千円)

収入科目/月	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
入院医科収益	67,685	98.9%	▲757	101.2%	770
外来収益	11,948	97.4%	▲315	98.4%	▲190
病院計	82,797	98.0%	▲1,726	101.9%	1,548
介護計	60,311	104.2%	2,441	119.0%	9,641
収益計	143,181	100.5%	718	108.5%	11,205

☆全体収益は前年を11,205千円上回り、ほぼ予算通りとなった。
☆病院は苦戦した前年から1,548千円増加したものの、予算にあと一步及ばず予算比98.0%▲1,726千円。一方の介護事業が前年から19%の収益増、2,441千円の予算超過となり、病院をカバーした。

【事業経費】(単位:千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
医療材料計	14,359	107.4%	989	110.8%	1,400
人件費計	102,619	100.0%	11	106.0%	5,827
事業経費	16,827	104.7%	757	102.8%	455

☆今年度は入院収益が前年から12,863千円減収、外来収益もコロナと往來からの患者減少により16,210千円減収となる厳しい状況。一方、介護事業所は10月開所のつむぎが順調に稼働を上げたこと、通所・訪問系の事業所も前年から大きく収益を伸ばし、病院の減収分をカバー。法人全体として予算を27,683千円超過する結果となった。

【事業経費】(単位:千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
医療材料計	145,846	99.1%	▲1,354	104.7%	6,525
人件費計	1,166,915	99.5%	▲5,321	99.1%	▲10,634
事業経費	195,100	100.8%	1,600	106.8%	12,397

医療材料は、診療材料費で新型コロナウイルスの影響を加味して予算を増加させたが、現在のところ予算比99.1%。しかし、12月からコロナ関連検査費用がかさみ前年から増となった。

【経常利益】(単位:千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
経常利益	▲861	▲396.7%	▲1,078	28.2%	2,193
※再掲(病院)	▲3,646	1696.0%	▲3,431	121.6%	▲648
※再掲(介護)	2,786	644.8%	2,354	▲5073.6%	2,841

【2021年度4月度決算報告】

【経常利益】(単位:千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
経常利益	▲861	▲396.7%	▲1,078	28.2%	2,193
※再掲(病院)	▲3,646	1696.0%	▲3,431	121.6%	▲648
※再掲(介護)	2,786	644.8%	2,354	▲5073.6%	2,841

【3】役員選任規約運営細則改定の提案
【4】第48回総代会 第4号議案 役員選任規約改定の件
【5】第48回総代会 第5号議案
看護小規模多機能事業所みなみ第二サテライト建設事業の提案
【6】第48回総代会 第6号議案
ひかわ医療生協 2025年ビジョン(案)の提案
【7】第48回総代会 第7号議案 役員報酬支給限度額の提案
【8】常勤役員報酬規則改定の提案
【9】固定資産購入の件
CTスキャナTSX-032A/2Q 保守委託契約
【10】2021年4月管理会議からの報告
新型コロナウイルスワクチン接種については、出雲市ワクチン接種実施本部の指示に基づき、受け入れシステムの検討を行っている事や、出雲保健所からの病院の役割分担についての検討を行っている事等が報告された。
【11】2020年度第12回組合員活動委員会からの報告
5月29日(明日) 第1回つながるマルシェを予定している事が報告された。
次回 6月19日(日) 12:30~13:30 斐川町商工会館 1階会議室

斐川生協病院外来診療のご案内

☎(0853) 72-0321

【午前受付時間】午前8:30～11:30（診察開始は午前9:00～） **日曜・祝日・第2・4・5土曜日は休診です**

午前診療		月	火	水	木	金	土(1・3)
内科	1診	村田 幸治	福田 貴好	福田 貴好	村田 幸治	村田 幸治	金森 隆
	2診	金森 隆	平 仁司	金森 隆	金森 隆	金森 隆	村田 幸治
	3診	景山 省次	金森 隆	金森美智子	島根大学医師	景山 省次	
眼科		金森美智子	金森美智子		金森美智子	金森美智子	金森美智子
整形外科						島根大学医師	
外科							島根大学医師

【夕方受付時間】午後4:30～6:30（診察開始は午後5:00～）

午後診療		月	火	水	木	金
内科	1診				金森 隆	
	2診				景山 省次	
	3診				織田 禎二 <small>第3木</small> 【循環器特診】	
眼科					金森美智子	



※都合により急な診療体制の変更もあります。ご了承ください。

毎月保険証を提示ください。

休日・時間外の診療は当直医師対応になります。発熱やせきの症状があるの方は、まず、お電話で相談ください。

当院では無料低額診療事業を行っています。医療費のお困りごとご相談ください。

外来受診時の送迎バスのご案内

斐川生協病院を受診する方の為に無料の送迎バスを運行しています。組合員であればどなたでもご利用いただけます。

月・水・金

- 1便：阿宮、伊波野、出西、久木、直江
- 2便：出東、莊原

火・木・土（第1、第3のみ）

- 1便：出東、莊原
- 2便：阿宮、伊波野、出西、久木、直江

注意事項

- 送迎は自宅から病院の往復です。
- お迎えは送迎員が自宅までお伺いします。
- お迎えの時間はその日の人数により異なります。
- 送迎バスの乗り降りに介助が必要な方はご遠慮ください。ご不明な点などございましたら、お問合せください。

予約方法 前日午後5時までにご連絡ください。お名前、電話番号、住所をお伝えください。

予約・お問合せ番号 0853-72-0321

た。の尊さを改めて感じる体験であった。の少年の思いや、環境が生々しく感じられる。戦後76年目、平和の尊さを改めて感じる体験であった。の少年の思いや、環境が生々しく感じられる。戦後76年目、平和の尊さを改めて感じる体験であった。



その他事業所

- ◆斐川生協病院健診センター 電話 (0853) 73-7140
- ◆ひかわ医療生協 地域活動部 電話 (0853) 72-4577 FAX (0853) 25-7888
- ◆ひかわ生協指定居宅介護支援事業所 電話 (0853) 72-2407 FAX (0853) 72-2417
- ◆訪問看護ステーション「チューリップ」 電話 (0853) 72-7532 FAX (0853) 72-7534
- ◆平田サテライト 電話 (0853) 63-5166 FAX (0853) 63-5177
- ◆訪問リハビリテーション「ゆい」 電話 (0853) 73-8708 FAX (0853) 72-7534
- ◆ヘルパーステーション「あおぞら」 電話 (0853) 73-3555 FAX (0853) 72-7534
- ◆定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所「かざぐるま」 電話 (080) 2890-4511 FAX (0853) 72-7534
- ◆看護小規模多機能事業所「みなみ」 電話 (0853) 73-8705 FAX (0853) 72-7534
- ◆みなみサテライト 電話 (0853) 25-7280 FAX (0853) 25-7280
- ◆デイサービス「きずな」 電話 (0853) 72-0373 FAX (0853) 72-8933
- ◆デイサービス「つむぎ」 電話 (0853) 31-4760 FAX (0853) 31-4760
- ◆デイサービス「ふらみんご」 電話 (0853) 72-0353 FAX (0853) 72-0322
- ◆サービス付高齢者住宅「あっとホームひかわ」 電話 (0853) 72-9930 FAX (0853) 72-7534
- ◆住宅型有料老人ホーム「あっとホームさくらん」 電話 (0853) 72-7760 FAX (0853) 72-7534

組合員の転居および氏名の変更、亡くなられた場合 **72-4577** までご連絡ください。